

第5次大阪府文化振興計画（答申案）指標

●は国の文化芸術推進基本計画と同じ指標

施策の方向性	施策	指標	参考																																							
			出典	調査主体	直近数値																																					
A 文化にかかわる 環境づくり	①文化芸術を鑑賞する機会等の充実	○舞台芸術・芸能公演数 ※地方公共団体が設置する劇場、音楽堂等（劇場、音楽堂、文化会館、市民会館、文化センター等）で座席数300以上のホールを有するものが主催又は共催するもの	文部科学省「社会教育調査」 ※3年ごとの調査	国	<平成30年度> ・全国平均：413件 ・人口上位10都道府県平均：933件 ・大阪：753件																																					
		○鑑賞機会等に関する府民等へのアンケート調査結果 例 ・1年間で文化芸術を鑑賞した回数、ジャンル ・鑑賞に向けての課題（興味がない、時間がない、情報がない、経済的に負担 等） ・より鑑賞しやすくなるために必要なこと ・1年間で文化芸術活動に参加した回数、ジャンル ・大阪府における文化的環境（鑑賞機会、創作・参加機会、文化施設等）の満足度など ※文化課所管施設（enoco、ワッハ上方）及び文化課等が主催するイベントでの調査を想定	アンケート調査	府																																						
	②文化芸術を通じた子ども・青少年の成長する機会の提供	○大阪府文化振興基金への寄附件数、金額	寄附実績	府	<令和元年度> ・個人3件 計140,000円 ・法人等19件 計6,273,391円（メセナ自販機等を含む）																																					
	③文化芸術を支え、育て、次世代へと継承するための府民意識の醸成	○府立近つ飛鳥博物館、府立弥生文化博物館に関する指標 ・利用者数、利用者満足度	大阪府統計年鑑 等	府	<令和元年度> ・近つ飛鳥：198,894人 全体満足度95.3%、常設展示満足度94.0% ・弥生文化：61,976人 全体満足度97.4%、常設展示満足度97.0% ※満足度は、満足、やや満足の合計																																					
		●劇場、音楽堂等（国公立施設）における多言語化対応の割合	文化庁「劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査」	国	<令和元年度報告書より> ・全国 21.6% ・大阪 26.4% ※「対応している」、「一部のみ必要に応じて対応している」の合計																																					
		○劇場、音楽堂等（国公立施設）に関する指標 ・ホールの年間平均稼働率 ・主催文化事業の年間平均事業数、公演回数、入場者・参加者数 ・貸館事業としての年間平均事業数、公演回数、入場者・参加者数 ・配慮を要する利用者への対応状況	文化庁「劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査」	国	<令和元年度報告書より> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">ホールの年間平均稼働率(%)</th> <th colspan="3">主催文化事業 ※1</th> <th colspan="3">貸館事業</th> <th colspan="2">配慮を要する利用者への対応状況 ※2</th> </tr> <tr> <th>年間平均事業数(件)</th> <th>年間平均公演回数(回)</th> <th>年間平均入場者・参加者数(人)</th> <th>年間平均事業数(件)</th> <th>年間平均公演回数(回)</th> <th>年間平均入場者・参加者数(人)</th> <th>ハード面(%)</th> <th>ソフト面(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全国</td> <td>58.9</td> <td>15.1</td> <td>34.7</td> <td>13,105</td> <td>257.5</td> <td>269.0</td> <td>62,587</td> <td>92.2</td> <td>58.5</td> </tr> <tr> <td>大阪</td> <td>64.8</td> <td>28.1</td> <td>78.9</td> <td>18,328</td> <td>207.5</td> <td>273.6</td> <td>82,325</td> <td>97.4</td> <td>73.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：参考値 ※2：「対応している」、「一部対応している」の合計</p>		ホールの年間平均稼働率(%)	主催文化事業 ※1			貸館事業			配慮を要する利用者への対応状況 ※2		年間平均事業数(件)	年間平均公演回数(回)	年間平均入場者・参加者数(人)	年間平均事業数(件)	年間平均公演回数(回)	年間平均入場者・参加者数(人)	ハード面(%)	ソフト面(%)	全国	58.9	15.1	34.7	13,105	257.5	269.0	62,587	92.2	58.5	大阪	64.8	28.1	78.9	18,328	207.5	273.6	82,325	97.4
	ホールの年間平均稼働率(%)	主催文化事業 ※1			貸館事業			配慮を要する利用者への対応状況 ※2																																		
		年間平均事業数(件)	年間平均公演回数(回)	年間平均入場者・参加者数(人)	年間平均事業数(件)	年間平均公演回数(回)	年間平均入場者・参加者数(人)	ハード面(%)	ソフト面(%)																																	
全国	58.9	15.1	34.7	13,105	257.5	269.0	62,587	92.2	58.5																																	
大阪	64.8	28.1	78.9	18,328	207.5	273.6	82,325	97.4	73.7																																	

施策の方向性	施策		参考																			
			出典	調査主体	直近数値																	
B 文化が都市を 変革する	①文化芸術を創造し、支 える人材の育成・支援 ②多彩な大阪文化を活用 した都市魅力の向上や文 化観光の推進 ③新たな文化の創造・国 内外への発信、他文化へ の理解や交流の促進	○舞台芸術・芸能公演数（再掲） ※地方公共団体が設置する劇場、音楽堂等（劇場、音楽堂、文化会館、市民会館、文化センター等）で座席数 300 以上のホールを有するものが主催又は共催するもの	文部科学省「社会教育調査」 ※3年ごとの調査	国	<平成 30 年度> ・全国平均： 413 件 ・人口上位 10 都道府県平均： 933 件 ・大阪： 753 件																	
		●芸術家人口の数 ※芸術家は、「著述家」「彫刻家・画家・工芸美術家」「デザイナー」「写真家・映像撮影者」「音楽家」「舞踏家・俳優・演出家・演芸家」のいずれか （※その他の文化芸術に関する専門的人材については、国の計画の指標等の状況を踏まえつつ、引き続き検討）	総務省「国勢調査」	国	<平成 27 年度> <table border="1"> <tr><td>211 著述家</td><td>1,420</td></tr> <tr><td>22 美術家、デザイナー、写真家、映像撮影者</td><td>22,760</td></tr> <tr><td>22a 彫刻家、画家、工芸美術家</td><td>1,910</td></tr> <tr><td>224 デザイナー</td><td>16,900</td></tr> <tr><td>225 写真家、映像撮影者</td><td>3,950</td></tr> <tr><td>23 音楽家、舞台芸術家</td><td>4,410</td></tr> <tr><td>231 音楽家</td><td>1,360</td></tr> <tr><td>23a 舞踊家、俳優、演出家、演芸家</td><td>3,040</td></tr> </table>	211 著述家	1,420	22 美術家、デザイナー、写真家、映像撮影者	22,760	22a 彫刻家、画家、工芸美術家	1,910	224 デザイナー	16,900	225 写真家、映像撮影者	3,950	23 音楽家、舞台芸術家	4,410	231 音楽家	1,360	23a 舞踊家、俳優、演出家、演芸家	3,040	
		211 著述家	1,420																			
		22 美術家、デザイナー、写真家、映像撮影者	22,760																			
		22a 彫刻家、画家、工芸美術家	1,910																			
		224 デザイナー	16,900																			
		225 写真家、映像撮影者	3,950																			
23 音楽家、舞台芸術家	4,410																					
231 音楽家	1,360																					
23a 舞踊家、俳優、演出家、演芸家	3,040																					
○劇場、音楽堂等（国公立施設）に関する指標 ・人材養成事業の実施施設比率、年間平均事業数、実施回数、入場者・参加者数	文化庁「劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査」	国	<令和元年度報告書より> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">人材育成事業の実施状況</th> </tr> <tr> <th>実施施設 比率(%)</th> <th>年間平均 事業数(件)</th> <th>年間平均 実施回数 (回)</th> <th>年間平均 入場者・参 加者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>全国</td><td>19.3</td><td>4.7</td><td>35.6</td><td>1,691</td></tr> <tr><td>大阪</td><td>35.3</td><td>4.2</td><td>29.4</td><td>2,144</td></tr> </tbody> </table>		人材育成事業の実施状況				実施施設 比率(%)	年間平均 事業数(件)	年間平均 実施回数 (回)	年間平均 入場者・参 加者数(人)	全国	19.3	4.7	35.6	1,691	大阪	35.3	4.2	29.4	2,144
	人材育成事業の実施状況																					
	実施施設 比率(%)	年間平均 事業数(件)	年間平均 実施回数 (回)	年間平均 入場者・参 加者数(人)																		
全国	19.3	4.7	35.6	1,691																		
大阪	35.3	4.2	29.4	2,144																		
○文化課等が主催するイベントの満足度	アンケート調査	府																				
○文化課等が主催するイベントの鑑賞者数	府調査	府																				
○大阪が楽しいまちだと思っている人の割合	将来ビジョン・大阪に関する調査	府	<令和 2 年 3 月> ・ 43.3%																			

施策の方向性	施策	指標	参考		
			出典	調査主体	直近数値
C 文化が社会を 形成する	①文化芸術拠点の充実や 機能強化	○府立江之子島文化芸術創造センター（enoco）に関する指標 ・ 収蔵作品を活用した展覧会の回数 ・ 所蔵作品活用点数 ・ 貸室利用率（稼働率） ・ 来館者数	府調査	府	<令和元年度> ・ 所蔵作品活用数：1,015点 ・ 企画展の回数：3回 ・ 貸室利用率：展示室平均41.6%、スタジオ・会議室57.2% ・ 来館者数：131,829人
		○府立上方演芸資料館（ワッハ上方）に関する指標 ・ 施設満足度 ・ 収蔵資料を活用した展示の回数 ・ 研究者からの資料閲覧希望数 ・ 来館者数	府調査	府	<令和元年度> ・ 施設満足度：87% ・ 展示の回数：4回 ・ 来館者数：34,541人
	②文化関係施設のネット ワーク化と市町村連携	○文化財に関する指標 ・ 府内の指定等文化財件数 ・ 府教育庁における文化財を活用した取組実績	府調査	府	<令和2年3月12日現在> ・ 国指定等文化財：799件 ・ 国登録文化財：752件 ・ 府指定等文化財：470件 <令和元年度> ・ 小・中・高等学校への出前授業・資料貸出等：10校 ・ 市町村及び博物館と連携した出張講座・資料貸出等：45件
	③文化資源の保存、活 用、継承	●府内市町村における文化芸術に関する条例制定数、計画策定数	文化庁「地域における文化行政の 状況について」	国、府	<令和元年10月1日現在> ・ 条例制定 30%（13/43市町村） ・ 計画策定 40%（17/43市町村）